

諫早東平和宣言

想像して下さい

73年前の今日、たった一発の原子爆弾によって
たくさんの尊い命が奪われました。

ついさっきまで隣にいた大切な人が
一瞬にして焼けただれ 苦しみ死んでいく姿を これが核兵器の恐怖です

1945年8月6日8時15分 8月9日11時2分

原子爆弾が 広島 長崎に投下されました
悲惨な歴史を忘れてはいけません そして 繰り返してはいけません

だからこそ 私たちは世界の核兵器廃絶を目指しています
私たちは被爆地で生まれ育ち 幼いころから核の恐ろしさを学んできました
核兵器の廃絶が平和な世界への第一歩となることを信じています

私たちは世界の現状をしっかりと見つめる必要があります
多方面から見た正しい歴史を学んでいく必要があります

そして未来のために

核兵器や武力でつくる平和ではなく 対話と信頼で平和を築いていきたい
宗教・人種・言葉の壁を越えて 世界中の人々と手を取り合って行動していきたい
世界平和実現のためにあなたが今できることを考えてください

人のために 世界のために 地球のために そして未来のために
あなたに今何ができますか

それは「身近な平和から」 まずは相手の立場になって考えること
思いやりの心をもって接すること 友だちともっと仲良くすること
「ごめんね」「ありがとう」言葉を交わして心をつなぐこと 心を大切に思うこと

かけがえのない私の心と私の命であるように 互いの心と命を大切にしよう
そして 心豊かに今を生きよう

諫早東高校の生徒として3つのことを提言します

第一に 人の心を傷つけるような言葉を遣わないようにしよう

第二に いつも思いやりを持って人に接しよう

第三に 一人ひとりの良い所や違いを認め合い、言葉を交わしやすい雰囲気をみんなでつくろう
これらのことをはじめとして 戦争のない平和な世界を作るための大きなつながりの力を生み出していくため
に全力を尽くすことをここに宣言します

平成30年8月9日 諫早東高等学校生徒会